



タンザニア

BOP層実態調査レポート

- 調査実施日：2013年1月～2月
- 訪問場所：ダルエスサラーム市内とミコチェニ地区の電化製品店、ミコチェニ地区個人宅（66歳、庭師、妻と子ども2人と同居、月収Tsh25万≒14,705円）
- 聞き取り/アンケート調査：18名

*タンザニアシリング（Tsh）換算レート 1Tsh＝約17円（2013年1月）

ダルエスサラームの電化製品店（新品）

例その1◆クロックタワー周辺

ダルエスサラームの街中、クロックタワーの周辺にいくつかの電化製品店がある。

3階建ての電気店では、2013年2月現在では、冷蔵庫、テレビなど大型家電はパナソニック、シャープ、日立、三洋などが並んでいた。その店では、冷蔵庫、冷凍庫では、日本製以外はイタリアのメーカーのものが目立つ。シャープの300L冷蔵庫はTsh99万で、INDESITも同容量で同価格であった。

その周辺で2011年までLGの取扱店だった店は中国電化製品を中心に扱うようになり、インド系のオーナーは同じだが、店の看板はHISENSEに変わった。HISENSEブランドを中心に冷蔵庫、冷凍庫、テレビなどを置いている。320Lの冷蔵庫がTsh75万と全体的に安めの価格設定になっている。





例その2◆サモラアベニュー(メインストリート)

サモラアベニューには、サムスン製品のみを取り扱う店が2軒ある。冷蔵庫、冷凍庫、電気クッカー、洗濯機、ステレオ、テレビなどの大型家電が置いてあった。冷蔵庫300LがTsh125万から155万と強気の商売である。エアコンの取扱に特化したLGの代理店もある。

ミコチェニ地区のスーパーマーケットでも、扇風機、ミキサー、炊飯器、アイロン、DVDデッキなどを取り扱っているが、NOVA、OPTIMA、SONASHI、NIKAIなどのブランドの物が多く置いてあった。

例その3◆サモラアベニュー周辺

メインストリートのサモラアベニューから少しそれると、昨年できたばかりという電化製品と流し台やバスタブなどを取り扱う3階建ての新しい店もできていて、ここでも日本製品は多く取り扱われていた。ミキサー、トースターなどの小さな家電はMoulinexというフランスのメーカーの物も多かった。しかし生産は中国とのこと。HITACHIの炊飯器も生産はタイとのことだった。インド製の扇風機、トルコ製の冷蔵庫も見かけた。



ダルエスサラーム街中
サムスン専門店

ダルエスサラームの電化製品店(中古)



ミコチェニ地区 中古家電品店

街の中心には中古品を取り扱う店はほとんどなく、カリアコーなど下町やちょっと郊外にあることが多い。

郊外のミコチェニ地区では、冷蔵庫を中心に取り扱っている中古品店がある。すべて英国から仕入れ、税金の関係でザンジバル経由で輸入しているようだ。その店には日本製の物はなかった。INDESITの300Lの冷蔵庫が最初の言い値でTsh40万。新品の半額以下である。見た目の状態はなかなかよかった。



ミコチェニ地区
スーパーマーケットの家電

電気職人のNdengaさん(54歳)によると、ドバイ経由の中古品市場も大きいという。昨年末にはパナソニック、日立などの日本製の液晶テレビの中古品が特に人気があったそうだ。新品の4分の3くらいの高値でも、それより価格の安い中国製の新品より性能がよく長持ちするということでよく売れたという。



BOP層に人気の家電



ダルエスサラーム在住の18人に聞き取り調査を行った。内2人は電気の引かれていない家に住んでいるので、電化製品を持っていなかった。しかし、電気が引かれたらまず欲しいのは、テレビだという。小中学生の2人の子どもを持つLucusさん(45歳、夜警、月収Tsh15万)は、テレビ番組から子どもたちがいろいろなことを学べるから、という。

製品名	台数	新品/中古	メーカー	値段Tsh	
テレビ	15	新	12	HITACHI,SONY,PANASONIC,ZEC	11万~40万
		古	3	HITACHI,TOSHIBA	5万~15万
アイロン	15	新	12	PHILIPS,PANASONIC,HITACHI,中国製	1.2万~4万
		古	3	PHILIPS,フランス製	0.5万~1.5万
ラジオ	13	新	8	SONY,PANASONIC,BLACKSTONE	4万~20万
		古	5	PANASONIC	0~6万
冷蔵庫	12	新	4	SAMSUNG,ZEC	15万~50万
		古	8	SAMSUNG,LG,SONY,BOSSH	3万~40万
扇風機	9	新	9	EVERNAL,PANASONIC,TOSHIBA,中国製	3.5万~8万
		古	0		
DVDデッキ	9	新	6	SONY,SAMSUNG	6万~8万
		古	3	PANASONIC,ZEC	0~4万
ミキサー	6	新	4	PANASONIC,フランス製	6.5万~15万
		古	2	ZAIBA	3万,5万

※高額品は、CD、カセットプレイヤー付



※表中、Tsh0というのは、人からもらったため。

◆テレビ◆ 16人中、テレビを持っていない1人は、先月電圧変動によってテレビがショートしたため、次を買うとしたら性能のいいサムスン製が欲しいという。1月1日からタンザニアのテレビ放送もデジタル化した。デコーダー(デジタル変換器、Tsh7万)を手に入れないとテレビ放送が見られないようになったが、4人は予算の都合で未購入であった。テレビがまず最初に必要な家電となっているようだ。

◆アイロン◆ 洗濯物を干している時に、洗濯物に虫が卵をうみつける可能性があるため必需品となっている。

◆その他◆ DVDデッキを持っている人が3人いた。ミキサーも生の果物からジュースを作って飲むために需要がある。表に載っている以外の家電では、炊飯器が2台、電気クッカー、冷凍庫、オーブン、パソコンなどがあつた。

BOP層が欲しい家電

冷蔵庫がない人は、冷蔵庫がまず欲しいという。その他、デコーダー、炊飯器、電気クッカー、製粉機、洗濯機などが挙げられた。また、電圧変動が激しいために、電化製品が壊れてしまうことがあり、スタビライザー(過電流防止装置)の使用が推奨されているが、コンセントに付けて使用する小型の物でもTsh5万ほどする。安価でいい物があれば、是非使いたいのだが、という声が多くあつた。

ミコチエミ地区にある家の様子



JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。